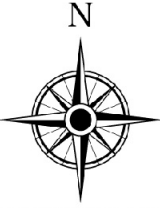


信濃川水系三分川 洪水浸水想定区域図【想定最大規模降雨】



- 1 説明文**
- (1) この図は、信濃川水系三分川の長野県管理区間とその上流区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の三分川の河道の整備状況等を勘案して、想定される最大規模の降雨に伴う洪水により三分川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、支派川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- (1) 作成主体 長野県
 - (2) 指定年月日 令和 4年 3月15日
 - (3) 指定の根拠法令 水防法（昭和 24年法律第 193号）第 14条第 2項
 - (4) 対象となる河川 信濃川水系三分川
 左岸：東御市祢津字西飼戸田2854番地先から東御市本海野西海野（千曲川合流点）まで
 右岸：東御市和字入田6927番の1地先から東御市本海野西海野（千曲川合流点）まで
 - (5) 指定の前提となる降雨 三分川流域全体に24時間で813mmの降雨を想定
 - (6) 関係市町村 東御市
 - (7) その他計算条件等
 氾濫区域を5m格子（計算メッシュ）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザ測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

東御市

三分川



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

20.0m 以上の区域
10.0m ~ 20.0m 未満の区域
5.0m ~ 10.0m 未満の区域
3.0m ~ 5.0m 未満の区域
0.5m ~ 3.0m 未満の区域
0.5m 未満の区域
市町境界
河川等範囲
洪水浸水想定区域図の対象となる区間

